

高齢者輝き表彰



青柳 善悦さん
(角館町下延上川原)

下延地区の自治・福祉・地域環境向上のため、常にリーダーシップを発揮し、下延部落総代、下延入見内川河川愛護会会長、下延かたるべ会会長と、各種団体の長を務め、現在も活躍中で、地域の振興発展に大きくご尽力されています。



石橋 邦宏さん
(田沢湖生保内字武蔵野)

昭和48年から地区町内の防犯連絡所を担任し、平成14年からは防犯協会生保内支部支部長として、また、たざわ湖防犯巡回隊副隊長として、地域の巡回を行うなど住民の生活を守るため永年にわたり積極的な活動を続けて、犯罪撲滅にご尽力されています。



酒出 光男さん
(田沢湖田沢寺下)

昭和50年4月から37年間、仙北市交通安全協会田沢支部支部長として通学・通園時の子どもや高齢者を交通事故から守るために地域住民の交通事故防止にご尽力されています。また、様々な活動で市民の模範となり、明るい社会づくりに貢献されています。



高橋 キヌさん
(田沢湖角館東前郷字杉林)

秋田民謡の大家、佐藤貞子に師事、その一行と全国巡演に参加して十数年、民謡手踊りの花形として活躍しました。40歳代からは、高橋キヌ子社中のお師匠として130人を超えるお弟子さんたちに、貞子直伝を忠実に伝え、平成23年度には、東京国技館における全国民謡民舞大会で見事全国第3位の栄を獲得しています。



高橋 佳子さん
(西木町上荒井字下橋元)

農家民宿「のどか」を経営。国内だけでなく海外からも留学生等を受け入れ、農業体験を行っています。また、JA秋田おぼこ西木地区加工部会会長として、平成元年より、農産加工、販売に取り組み農家の所得向上に寄与しています。その他にもシルバー人材センター講師として、料理・手芸(更生作品等)等の指導を続けています。



木元 哲良さん
(角館町白岩前郷)

学校長、教育委員長を歴任され、白岩小学校には3度赴任。郷土学習で、地域の文化伝承にご尽力されました。特に「白岩ささら」の「子どもささら」は、木元さんが始められ、装束や獅子頭の作成にも奔走されました。また、「白岩焼」については独学で研究を続けてこられ、昨年は、『自分が生きているうちに、技術と知識を伝承し白岩焼の素晴らしさを伝えたい』との思いから白岩地域運営体の活動として、白岩焼き教室を主宰し、現在も大いにご活躍されています。



鈴木 庄治郎さん
(角館町細越町)

角館消防団を退団後、『地域の防火防災のため、自分に何かできることはないか』と考え、自宅の薪ストーブに使用する薪木から拍子木を製作し、平成2年11月から現在までの冬期間、地域の「火の用心」を行っています。地域の方々からも「拍子木の音が、火の始末や戸締りの確認の合図になっている」との声もあり、地域の防火防災や防犯に大きくご尽力されています。



田口 傳治さん
(角館町山谷川崎雲田)

集落奉仕活動に率先して参加され、地域でも人望が厚く頼りになる存在で、率先して農作業や奉仕活動に取り組む姿勢は若い世代の模範となっています。また、火ぶりがまくらの俵生産に当初から参加。今なお年間1,500俵を作成し、市観光行事に貢献されています。幼少期より朝は朝星、夕は夕星、365日変わることなく働きづくめの人生を歩んでこられました。



山田 勝利さん
(西木町松木内字山口)

松木内小学校のスクールガードとして6年半にわたり、1日も休まず児童の通学の安全のためご尽力されています。また、仙北市陸上競技連盟の一員としても、100キロチャレンジマラソン・西木駅伝等の役員をされ、仙北市のスポーツ振興に寄与されています。山田さんは、長い間、様々な活動を通じて市民の模範となり、明るい社会づくりに貢献されています。



仙北市では、明るい社会づくりの一環として、様々な分野で社会参加され、いきいきと活躍されている高齢者を地域の小学校で行われる学習発表会の場で表彰しています。平成24年度の表彰者9人をご紹介します。